

書籍「遺伝/ゲノム看護」における用語表記に関するお知らせ

「遺伝/ゲノム看護」(第1版第1刷, 医歯薬出版発行)では「顕性(優性)」「潜性(劣性)」という表記を用いております。各執筆者には「優性」「劣性」とお書きいただいておりますが、昨年末の校了直前に編者の判断により変更したものであり、執筆者の方々には、相談なく表記を変更しましたことを深くお詫び申し上げます。

その後、本年1月12日に、日本医学会より「遺伝学用語について(お願い)」が発行されました。その内容は、各分科会へ対し、日本遺伝学会が提示した「優性」を「顕性」へ、「劣性」を「潜性」へ変更する案に、慎重な対応をするよう要請するものであります。

「顕性(優性)」「潜性(劣性)」という表記を用いた編者の判断に、上記文書の内容に対立するような意図はありません。つきましては、読者の皆さまには、これらの用語をそれぞれ「優性」「劣性」と置きかえてお読みいただきますようお願い申し上げます。

編者 有森直子 溝口満子

2018年3月13日 医歯薬出版株式会社

商品ウェブサイト <https://www.ishiyaku.co.jp/search/details.aspx?bookcode=236990>